

わたしの 妊娠報告書

記載日 27 年 1 月 29 日

おめでた宣言日	26 年 11 月
年齢 (30) 歳	平成 (24) 年 (7) 月 結婚
私は (IVF)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (9) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング、AIH、腹腔鏡下ドッキング手術)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	(0) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	(0) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	(0) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	(0) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	(0) 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	(1) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	(0) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

一番は冷えないことです。夏場もくつ下は2枚重ねてはき。ズボンも長めのをはくなど、特に下半身を冷えないようにしました。又、胃や腸を冷やさない食べ物には控えてはきました。お風呂もできる限り湯っていました。

いつ妊娠してきいように、妊娠したら出来るようになること(海にまぐらに、絶叫マシンに乗る...)を「今しかできない!!」という気持ちでやりました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

他院にて1年半の間、タイミング法、AIH(5-6回)、手術もするも全く妊娠に至ることはありませんでした。又、元々子宮内膜症があったので、H20年頃から婦人科にて新米の妊娠の為に治療を始めていました。それもあり「なんで!？」と、思っていました。

その他(通院・治療費・家族など)

治療をしても妊娠できなかったことで精神的にもしんどくなり、私は助産師ですが、妊婦さんと関わったり赤ちゃんを取り上げるという仕事ができなくなってしまい、退職することになったこともしんどかったです。

治療中の方へのアドバイス

私はASKAクリニックにお世話になり始めるタイミングで、サポートを始めました。最初は頼まれたから始めたものの、自宅で家に一人で引きこもっていることが多かったのか、再び社会に出て、多くの人たちと関わるのが刺激となり、心地の良いストレスを感じました。又、誰かに必要とされているという自分の自信を取り戻せたように思います。私は家から、1人の世界から出たことが結果的にとてもよかったと思っています。

スタッフへのご意見など

中山先生には、初診時に「IVFがしたい!」とダメを言わねえと思いつつお願いしました。過去の治療内容を考慮して頂き、希望を叶えて頂けたことにも感謝しています。

又、担当NSさんが一庵さんでしたが、その後肩書きを知り、私が中途半端に知識?を貯っていることで、配慮して下さったのと、一庵さんにも他のスタッフの方にも申し訳ないと思っていました。

ASKAクリニックで働く思いをして、一庵さんにも申し訳ありませんでした。スタッフ全ての方に感謝します!